

# 市営住宅入居資格審査 提出書類

常時

ご確認の上、該当するものについて、全てご提出ください。

(各種証明書は、発行日より3か月以内のもの)

なお、状況により書類の再提出などをお願いすることがあります。その際、入居可能日は、当初予定以降の日に変更となることもありますので、予めご了承ください。

## 1 住民票等

必要となる方	書類	取得先等
日本人(全員)	○ 住民票(世帯票) 世帯全員分・本籍省略なし 続柄・筆頭者省略なし (最新のもの)	住民登録等をしてある市区町村
16歳以上の日本人で次に該当する方 ・配偶者がいない方・配偶者が外国籍の方 ・内縁の夫婦(両方)・単身での申込の方 ・別居をしている夫婦・親子等	○ 戸籍謄本または戸籍の全部事項証明(最新のもの)	本籍地のある市区町村 <small>※ 本籍地が過疎地等のため提出が遅れる場合はご連絡下さい。</small>
外国籍の方 <small>※ 申込者が在留資格を有し、外国人登録をしており、日本に1年以上居住していることが条件です。</small>	○ 住民票(世帯票) 世帯全員分、続柄・筆頭者省略なし、最新のもの ○ 在留カード及びパスポート出入国のスタンプ箇所のコピー(全員分)	住民登録等をしてある市区町村
外国籍の方で次に該当する方 ・配偶者がいない方(ひとり親世帯の方) ・単身での申込の方	下記のうちいずれか ○ 戸籍謄本(最新のもの) ○ 婚姻要件具備証明書	大使館・領事館にご確認ください。

## 2 所得証明書

必要となる方	書類(取得先等)
16歳以上全員 <small>※ 収入がない方や世帯主でない方も必要です。</small>	○ 令和5年度 所得証明書(令和4年中所得)  令和5年1月1日時点の住所の市区町村税務担当課に交付を申請してください。 <small>※ 千葉市では「市民税・県民税所得証明書」です。</small>

## 3 納税証明書

必要となる方	書類(取得先等)
申込者のみ	○ 令和4年度納税証明書  令和4年1月1日時点の住所の市区町村税務担当課に交付を申請してください。  ※ 非課税の場合 ・ 令和4年度非課税証明書  令和4年1月1日時点の住所の市区町村税務担当課に交付を申請してください。 <small>※ 千葉市では「令和4年度市民税・県民税所得証明書(令和3年中所得)」です。</small>

#### 4 給与収入・営業所得に関する書類

必要となる方		書類（取得先等）
<b>お勤めの方全員</b> ※ 正社員・派遣社員 パート・アルバイト  世帯主でない方も必要です。	令和5年1月1日以前から 同じ勤め先の方 （現在の会社で継続勤務中）	<input type="radio"/> <b>在勤証明書</b> （同封用紙に勤め先で記入・押印の上、原本を提出） <input type="radio"/> <b>源泉徴収票</b> （令和5年分）
	勤め先が変わった方 （令和5年1月2日以降に 現在の会社で勤務開始）	<input type="radio"/> <b>給与等証明書</b> 同封用紙に勤め先で記入・押印の上、 <b>原本</b> を提出 直近から勤務開始月まで（1年分）。現在の勤め先のみ
<b>退職した方</b> （令和4年1月1日～現在までの間に退職）		※ 下の3つのうちのいずれか <input type="radio"/> 雇用保険被保険者 <b>離職票</b> （コピー） <input type="radio"/> 雇用保険受給 <b>資格者証</b> （コピー） <input type="radio"/> <b>退職証明書</b> （原本・勤め先作成）
<b>自営の方</b>		※ 下の2つのうちのいずれか <input type="radio"/> <b>確定申告書のコピー</b> （R3,R4年の2か年分） <input type="radio"/> <b>収支明細書</b> （事業開始後1年未満の方・同封用紙）

#### 5 住まいの契約書等

居住状態等	書類	提出の用紙等
<b>ア 賃貸住宅に居住中</b>	<b>現在の住まいの賃貸借契約書</b>	コピー
	※専有面積の記載が無い場合には <b>居住証明書</b> （大家または管理人作成）を提出してください。	原本（同封用紙）
<b>イ 賃貸住宅だが、契約書がない</b>	<b>居住証明書</b> （大家又は管理人作成）	原本（同封用紙）
<b>ウ 居住用以外の建物に居住中</b>		
<b>エ 正当な理由による立退きを受けている方</b>		
<b>オ 公団住宅(UR賃貸住宅)に居住中</b>	<b>UR作成の賃貸借契約等証明書</b>	原本（UR様式）
	※専有面積の記載が無い場合には <b>居住証明書</b> （UR作成）を提出してください。	原本（同封用紙）
<b>カ 県営・市営住宅等の同居人</b>	<b>住宅の入居証明書</b> （県(市)作成）	原本（任意様式）
	※専有面積の記載が無い場合には <b>居住証明書</b> （公社作成）を提出してください。	原本（同封用紙）
<b>キ 他の世帯の賃貸物件に同居中</b>	<b>居住証明書</b> （同居中の家主（世帯主）の証明）	原本（同封用紙）
	<b>専有面積の証明</b> （賃貸借契約書等）	コピー
<b>ク 他の世帯の持ち家に同居中</b>	<b>居住証明書</b> （同居中の家主（世帯主）の証明）	原本（同封用紙）
	<b>専有面積の証明</b> （登記事項証明書等）	法務局発行

※居住証明書は、全ての項目を記入してもらって下さい。

## 6 家賃支払の証明

居住状態等	書類	提出の用紙等
A 賃貸住宅に居住中	家賃領収証 (直近3か月分)  もしくは  口座振替をしている通帳 (直近3ヶ月分)	コピー
B 居住用以外の建物に居住中		
C 公団住宅 (UR賃貸住宅) に居住中		
D 県営・市営住宅等の同居人		
E 他の世帯の賃貸物件に同居中		
F 他の世帯の持ち家に同居中	提出の必要はありません	
G 持ち家に居住中		

## 7 該当する場合に提出が必要となる書類

必要となる方	書類	取得先等
老人世帯向け住宅・車椅子使用者世帯向け住宅・大家族向け住宅・シルバーハウジングを申込の方	誓約書	同封書類
生活保護受給者	生活保護受給証明書	市区町村の社会援護課等に申請
身体、精神障害者手帳 もしくは療育手帳の交付を受けている方	○身体障害者手帳 ○精神障害者手帳 ○療育手帳	コピー(氏名と等級が分かる面)
年金を受けている方	年金振込通知書等のはがき	コピー 日本年金機構
単身申込の方	「単身入居の入居者資格認定のための申立書」	原本(同封用紙)
配偶者からの暴力をうけた者がいる世帯	配偶者から暴力を受けている被害者である事を証明する書類	各所轄官庁等
収入がない世帯の方	「申立書」(今後どのように生計を立てていくかを記入してください。)	原本(同封用紙)
恩給、基金を受けている方	恩給、基金の証書	コピー 各所轄官庁等
戦傷病者手帳(特別項症～第6項症、第1款症)の交付を受けている方	戦傷病者手帳	コピー(氏名と項症、款症が分かる面)
原子爆弾被爆者の方	厚生労働大臣の認定書	コピー(氏名が分かる面)
ハンセン病療養所入所者の方	厚生労働大臣が定めるハンセン病療養所の入所を証明する書類	厚生労働大臣が定めるハンセン病療養所
中国残留邦人等で支援給付受給世帯の方	受給を証明できる書類	各所轄官庁等
海外からの引揚者で5年を経過していない方	永住帰国者証明書または自立支度金支給決定通知書	コピー(氏名が分かる面)
シルバーハウジングに申込した方	○シルバーハウジング入居資格認定のための申立書  ○千葉市シルバーハウジング入居者登録証 ○課税状況届出書  ○介護保険受給者資格者証の写	当公社様式(同封用紙)  所轄官庁様式(同封用紙)

お問い合わせ先 電話 (043)245-7515  
FAX (043)245-7517

# 在勤退職証明書

氏名 \_\_\_\_\_

現住所 \_\_\_\_\_

勤務先名 \_\_\_\_\_

勤務先所在地 \_\_\_\_\_

入社退職 年月日 昭和・平成・令和 年 月 日 \_\_\_\_\_

上記の通り相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

現住所 \_\_\_\_\_

名称 \_\_\_\_\_ 印

代表者名 \_\_\_\_\_ 印

※この証明書を提出する必要がある方が2名以上の場合は、コピー等をして使用して下さい  
※在勤(入社)、退職のいずれかに○をつけて下さい。  
※この書類は、パート・アルバイトの方も必要となります。

# 給与等証明書

氏名		現勤務先	所在地	
生年月日			名称	
所属課		職種		扶養名

(給与の支払は、日々の日払い)

項目 年月日	課税分給与					控除金額				差引支給額
	基本給	( ) 手当	( ) 手当	( ) 手当	総支給額	通勤手当	所得税	市区町 村民税	社会 保険料	
年月	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
年 月										
月										
月										
月										
月										
月										
月										
月										
月										
月										
月										
小計										
賞与等										
小計										
合計										

上記の者は、実際の勤務場所を記入 年 月 日付け採用し、当社( )に勤務し、  
給与等については上記のとおりであることを証明します。

令和 年 月 日  
所在地  
名称 印  
代表者氏名 印 TEL( )  
記入担当者氏名 印

※これより下は記入しないでください。

$$\left( \begin{array}{|c|} \hline \text{所得} \\ \hline \end{array} - \begin{array}{|c|} \hline \text{控除} \\ \hline \end{array} \right) \times \frac{1}{12} = \begin{array}{|c|} \hline \text{月額} \\ \hline \end{array}$$

# 居 住 証 明 書

区 分	種 類
(1) 居住者氏名	
(2) 物件所在地	
(3) 名 称 (アパート名等)	
(4) 居住形態	賃貸借しています ・ 無償賃貸借しています 同居中の親族です(続柄 ) ・ 社員寮です
(5) 種類	住宅 ・ アパート ・ 倉庫 ・ 事務所 ・ 工場等 ・ その他( )
(6) 専有面積	m <sup>2</sup>
(7) 間取り(内訳)	( )
(8) 使用目的	住 居 ・ その他( )
(9) 階建・階	地 上 階 ・ 階部分
(10) 設備(専用)	台 所 ( 有 ・ 無又は共同 )
	便 所 ( 有 ・ 無又は共同 )
	浴 室 ( 有 ・ 無又は共同 )
(11) 立退等の依頼	( 有 ・ 無 ) ※有の場合は理由をご記入ください (理 由):

※ 賃貸借の場合

(12) 家賃(月額)	円(共益費等除く)
(13) 契約期間	・契約期限あり 自 _____ 年 _____ 月 _____ 日
	・契約期限あり 至 _____ 年 _____ 月 _____ 日
	・契約期限の定めなし

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

上記のとおり居住していることを証明します。

証 明 者

物件所有者・不動産会社・物件管理会社

住 所

氏 名

電話番号

印

# 事業所得収支明細書

住所	電話( )		
事業所在地	電話( )		
業種名	屋号	氏名	フリガナ

1. 収支を月別に記入。

事業等開始年月日		年 月 日	
		総収入金額	必要経費
年 月	年 月 日	所得金額	円
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
合計		円	円

2. 収支計算 自 年 月 日 至 年 月 日

科 目		金 額	科 目	金 額
売上(収入)金額 (雑収入を含む)	①	円	原価償却費 (建物以外)	⑱
期首商品(製品) たな卸高	②			⑳
仕入金額 (製品製造原価)	③			㉑
小計(②+③)	④		雑 費	㉒
期末商品(製品) たな卸高	⑤		小 計	㉓
差引原価(④-⑤)	⑥		差引金額(⑦-⑳)	㉔
差引金額(①-⑥)	⑦		給料賃金	㉕
租 税 公 課	⑧		利子割引料	㉖
荷 造 運 賃	⑨		地 代 家 賃	㉗
水 道 光 熱 費	⑩		貸 倒 金	㉘
旅 費 交 通 費	⑪		減価償却費(建物)	㉙
通 信 費	⑫			㉚
広 告 宣 伝 費	⑬		小 計	㉛
接 待 交 際 費	⑭		再差引金額(㉕-㉛)	㉜
損 害 保 険 料	⑮		専業専従者控除額	㉝
修 繕 費	⑯		所 得 金 額	㉞
消 耗 品 費	⑰		( ) 人	
福 利 厚 生 費	⑱		所 得 金 額	( ) 人
			(㉜-㉞)	
			経 費 II	
			再差引金額(㉕-㉛)	
			専業専従者控除額	
			所 得 金 額	
			(㉜-㉞)	

上記の金額は税務署へ申告する金額と相違ないことを誓約いたします。

年 月 日

氏名

印

# 申 立 書

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

令和 年 月 日

千葉市長 様

千葉市住宅供給公社 理事長 様

(申込者 自書) 住 所

---

氏 名

---



# 単身入居の入居者資格認定のための申立書

氏名	生年月日	明治・大正・昭和 年 月 日生( 歳)	男・女
現住所	《該当するものにマル印を付け、あるいは記入欄に記入してください。》		

1. あなたは単身で日常生活を営むうえで何らかの介護(介助・援助)を必要としますか。

- ①必要とする ②必要としない  
※下記の質問「4」に掲げる項目に照らしてお答えください。

◎上記「1」で「必要としない」とお答えになった方は、次の事項についてお答えいただく必要はありません。

2. 現在のあなたのお住まい等の状況についておたずねします。

- (1) あなたの現在の住まい等は  
①住宅 ②施設・病院等 ③その他(具体的に )
- (2) 住宅にお住まいの方におたずねします。  
・あなたの住んでいる居室の階層は  
①1階 ②2階(エレベーターの有無:有・無) ③3階以上(エレベーターの有無:有・無)  
・同居している方は  
①いる ②いない
- (3) 施設・病院等に入っておられる方におたずねします。  
・施設・病院等の名称は( )  
・施設・病院等種類は ①特別養護老人ホーム ②障害者療養施設 ③病院・診療所 ④その他( )
- ・現在の施設・病院等から市営住宅への移転を希望する理由をご記入ください。

3. 現在のあなたの心身の状況等についておたずねします。

- (1) 介護保険法による市町村の認定を  
①受けている ②受けていない  
市町村の認定を受けている場合はその内容 (要支援、[要介護1、2、3、4、5])
- (2) 日常生活において何か福祉用具を使用していますか。  
①使用している 福祉用具の種類( ) ②使用していない

4. あなたの現在の日常生活における介護(介助・援助)の状況等についておたずねします。表中の該当する欄にマル印を記入してください。  
また、介護(介助・援助)が必要な場合は、現在受けている介護(介助・援助)の内容、入居申込をした市営住宅において受ける予定の介護(介助・援助)の内容等について、具体的に記入してください。

項目	①現在の日常生活において介護(介助・援助)を必要としていますか。		②①において介護が必要と答えた場合、現在の介護(介助・援助)をどこから受けていますか		③①において介護(介助・援助)が必要と答えた場合、市営住宅に入居したときどこから介護(介助・援助)を受ける予定ですか	
	不必要	一部必要	全部必要	介護保険(市営住宅)による介護サービス	介護保険以外の介護(民間(ボランティア団体、NPO、親族など)による介護)	介護保険以外の介護(民間(ボランティア団体、NPO、親族など)による介護)
居室における移動						
食事						
お風呂						
トイレ						
着替え						
衣類・洗濯・掃除など、かたがたの家事						
相談						
その他						
見守り						

○ 現在受けている介護(介助・援助)について、内容・頻度、実施団体名等具体的に記入下さい。

○ 現在受けている医療(訪問介護、通院、服薬、急に持病の症状が出たときの方法など)があり、それについて知らせておきたいことがあるれば、その具体的な内容をご記入下さい。

○ 入居申込をした市営住宅において受けることを予定している介護(介助・援助)について、内容・頻度、実施団体名等具体的に記入下さい。

以上の申立てのとおり相違ありません。  
また、千葉市住宅供給公社が単身入居者の入居資格の認定を行う際に、市町村(福祉主管部局等)に意見を求める場合があります。その場合において、千葉市が本申込書及び面接等の調査で知った事項について、市町村(福祉主管部局等)に情報提供することに同意します。

令和 年 月 日

(あて先) 千葉市長  
千葉市住宅供給公社理事長

氏名

※ 千葉市住宅供給公社が単身入居の入居者資格の認定を行う際に、必要があると認めるときは、市町村(福祉主管部局等)に意見を求めることがあります。その場合において、千葉市が本申込書及び面接等の調査で知った事項について、市町村(福祉主管部局等)に情報提供することに同意します。

# 誓 約 書

令和 年 月 日

(あて先)

千葉市住宅供給公社理事長

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

私は、（老人世帯向け住宅・車椅子使用者世帯向け住宅・多家族向け住宅・シルバーハウジング）の入居に際し、次のとおり誓約します。

入居後、世帯員の転出、死亡等の事由により、（老人世帯向け住宅・車椅子使用者世帯向け住宅・多家族向け住宅・シルバーハウジング）の入居条件が消滅した場合は、（老人世帯向け住宅・車椅子使用者世帯向け住宅・多家族向け住宅・シルバーハウジング）を明渡し、市または千葉市住宅供給公社の指定する他の市営住宅に移る、または退去します。

また、上記にかかる費用については、自己負担とし、市又は千葉市住宅供給公社に請求しません。

# 辞 退 届

(あて先)

千葉市長

千葉市住宅供給公社 理事長

このたび、市営住宅空家住宅入居者募集の抽選の結果、当選となりましたが、次の理由により辞退しますので届出します。

(辞退理由を一つ選択して○をつけてください)

1. 当選団地名 \_\_\_\_\_ 団地 \_\_\_\_\_ (番) \_\_\_\_\_ 棟 \_\_\_\_\_ 号

2. 辞退の理由 (1) 病気などのために引越しができないため

(2) 県営住宅に当選したため

(3) 他の賃貸住宅・親族の住宅等に入居することになったため

(4) 敷金を支払うことができないため

(5) 引越費用(風呂設置費用等含む)が用意できないため

(6) 住宅の環境や通勤時間等の面で想定と違っていたため

(7) 保証人を立てることができないため

(8) その他の理由

令和 年 月 日

(申込者 自署) 住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_